

男子ホッケー日本代表チーム ワールドリーグ ラウンド2

日 付	2015年1月24日 15:00~16:20		
場 所	シンガポール	天 候	曇り
試 合	第5戦(準決勝)	通算結果	日本 3勝2敗

RESULT

Country

日本
JAPAN

Final	1	-	1
Third Period	1	-	1
Half-time	1	-	1
First Period	1	-	1
Shoot-Out	2	-	3

Country

マレーシア
MALAYSIA

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
	9	佐々木拓郎			
✓	3	粥川幸司			
✓	6	三谷元騎			
✓	7	小野知則(C)			
✓	8	北里謙治			
3	9	藤本一平			
✓	15	山下学			
✓	18	膳棚大剛			
✓	19	田中健太			
✓	20	川上良平			
7	21	草野大介			
7	22	宮崎俊哉			
7	24	近藤辰徳			
✓	26	村田和麻			
5	28	星卓			
✓	29	山部晃嗣			
7	30	吉川貴史			
✓	31	新本優			
Coach	姜建旭				
Manager	坂口顕				
UMPIRE	CHEN Dekang (CHN)				

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
	1	JAMALUDDIN Roslan (GK)			
6	4	CHARUN Baljit Singh	28		
✓	6	JALIL Marhan			
6	7	SAARI Fitri			
5	8	AHMAD TAJUDDIN Izwan Firdaus			
✓	10	SAARI Faizal			
✓	11	ABDULLAH Shahrin			
✓	12	MUTALIB Sukri			
✓	13	ASHARI Firhan			
✓	14	MISRON Azlan			
✓	15	NOOR Nabil			
✓	16	SUBRAMIAM Kumar (GK)			
✓	17	RAHIM Razie (C)			
6	18	JALI Faiz			
13	20	HASAN Azuan			
✓	23	AHMAD Tengku			
6	25	SHAMSUL Muhammad			
✓	30	JAMALUDDIN Izad			
Coach	TAI Beng				
Manager	NUR AZMI Ahmad				
UMPIRE	LIM Hong Zhen (SIN)				

Team	Minute	Name	Action	Score
MAS	5	JALIL Marhan	FG	0-1

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	15	田中健太	FG	1-1

Shcot-Out Report

Scoring

Shrit No.	Attacker	GK No.	Result
8	北里謙治	16	○
6	三谷元騎	16	○
19	田中健太	16	×
28	星卓	16	○
7	小野知則	16	×

Shrit No.	Attacker	GK No.	Result
10	SAARI Faizal	30	×
8	AHMAD TAJUDDIN Izwan Firdaus	30	○
23	AHMAD Tengku	30	○
13	ASHARI Firhan	30	×
7	SAARI Fitri	30	×

× = scored ○ = not scored

Defenders

Shrit No.	Goalkeeper
30	吉川貴史

Shrit No.	Goalkeeper
16	SUBRAMIAM Kumar

Final Result

2-3

ワールドリーグラウンド2第5戦目(準決勝)は世界ランキング12位(1月22日最新ランキング発表)のマレーシアとの対戦である。日本は第4戦目と同様のメンバーで臨んだ。

(第1クォーター)

マレーシアは5分日本のスクープのボールをサークル手前で奪うと、中央からのドリブル突破でサークルに侵入するとそのままヒットシュートで先制に成功する。日本は先制点は奪われたものの動きは非常に良く、8分プレスからボールを奪うと、田中のヒットシュートはGKにセーブ。藤本のリバウンドはポストを直撃し、同点には追い付けない。12分にはマレーシアにPCを与えてしまうが、ドラッグフリックシュートはポストに当たり、ピンチを逃れる。すると15分中盤で田中のサイドチェンジのスクープからサークル侵入に成功した日本は、混戦の中から田中が押し込み同点に追い付き、第1クォーター終了。

(第2クォーター)

ややマレーシア優位で試合は進むが、日本は非常に落ち着いて対応する。またマレーシアはこれまでの試合のような攻撃力は影を潜め、両チーム共得点を奪うには至らず、同点のまま試合は後半へ。

(第3クォーター)

立ち上がりと終了間際にマレーシアにPCを奪われた日本であったが、1番騎山下、途中出場のGK吉川のセーブでゴールを死守する。第3クォーターは立ち上がりから、両チームが積極的に攻撃を仕掛け、一瞬も目が離せない試合展開となる。同点のまま勝負は第4クォーターへ。

(第4クォーター)

53分に日本はマレーシアにPCを奪われるが、このPCのドラッグフリックシュートはまたもポストを直撃し、得点には結びつかない。第3クォーターと同様に両チームの激しい攻防が続く。日本は57分にカウンターから3連続でPCを奪うが、マレーシアの堅い守備に阻まれ、追加点を奪えない。試合終了間際にもサークルに侵入した日本であったが、無情にも終了のホーンが響き、勝負はシュートアウト戦へもつれ込む。

(シュートアウト戦)

日本は北里・三谷・星がGKにセーブされる。対するマレーシアは2・3人目が失敗したが、それ以外のメンバーは落ち着いて決め、シュートアウト戦を制した。

日本はワールドリーグセミファイナルの残り1枠を賭け、次戦3位決定戦をオマーンと対戦する。

日本	15	シュート数	16	マレーシア
	6	PC数	6	

次戦(第6戦:3位決定戦) 1月25日(日) 17:30 ~ 日本対オマーン

記載責任者:男子コーチ 藤原 信幸